

9/23 弦楽四重奏 Quartet



白井 篤 Atsushi Shirai
ヴァイオリン Violin

1999年、NHK交響楽団に入団。2003年、アフィニス文化財団海外研修員としてウィーンへ留学。アレクサンダー・アレンコフ氏に師事。帰国後はNHK交響楽団での演奏を中心にしつつ、ソロや室内楽でも積極的に活動している。横浜市イギリス館にてサロン・コンサートシリーズ「旅するヴァイオリン」を毎月開催。また、銀座王子ホールでは毎年リサイタルを開催、意欲的なプログラミングで好評を博している。現在、カルテット・リゾナンツァ1stヴァイオリン、室内オーケストラ「ARCUS」メンバー、NPO法人「ハマのJACK」副理事。国立音楽大学および付属中学・高校非常勤講師。NHK交響楽団 2ndヴァイオリン次席奏者。



嶋田 慶子 Keiko Shimada
ヴァイオリン Violin

東京藝術大学を経て、同大学大学院修士課程を修了。1994年日本演奏連盟主催「推薦新人演奏会」にて仙台フィルと共演。1995年NHK・FM土曜リサイタル、東京文化会館「新進演奏家デビューコンサート」に出演。大学在学中よりNHK交響楽団団友オーケストラと数々の演奏会で共演。2012年、ウィーンフィル首席チェロ奏者T.ヴァルガ氏、ピアニスト浅野真弓氏とピアノトリオとして共演。これまでに、山岡耕祥、大谷康子、堀正文、海野義雄、G.ポッセ、L.シュペラーの各氏に師事。現在NHK交響楽団2ndヴァイオリン次席奏者。静岡、東京でのリサイタルも開催している。東京音楽大学及び付属高等学校の非常勤講師として後進の指導にもあたる。



村松 龍 Ryo Muramatsu
ヴィオラ Viola

6歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校を経て同大学卒業。卒業時に読売新人演奏会出演。1995年、第49回全日本学生音楽コンクール東京大会小学生の部第2位。2003年第4回大阪国際コンクール高校の部3位(1位、2位なし) 2007年東京音楽大学コンクール第1位。沖縄国際音楽祭、東京春音楽祭、セイジオザワ松本フェスティバルなど参加。NHK交響楽団アカデミーを経て、現在NHK交響楽団次席ヴィオラ奏者。「ハマのJACK」メンバー。各オーケストラでゲスト首席、室内楽、ソロ、アマチュアオーケストラ指導などでも活躍している。



西山 健一 Ken'ichi Nishiyama
チェロ Violoncello

長野市出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て東京藝術大学卒業。在学中にアカンサス音楽賞受賞。また芸大フィルとプロホの「シロモ」を共演。東京藝術大学大学院在学中にNHK交響楽団のオーディションに合格。2003年入団。第4回全日本ビバホールチェロコンクール入賞。これまでに河野文昭、菊地知也、マーティン・レーアの各氏に師事。また、2005年9月より1年間アフィニス文化財団の研修生としてドイツ・ベルリンにて研鑽を積む。現在、NHK交響楽団次席奏者として、また双子の弟(同楽団コントラバス奏者)とのデュオ「Duo Twins」など室内楽奏者としても活躍している。長野県小諸高等学校音楽科非常勤講師。

10/14 ピアノ Piano



赤松 林太郎 Rintaro Akamastu
ピアノ Piano

「闘うピアニスト」と称されるようになって以来、国内各地はもとより世界各国を公演で回る。第44回全日本学生音楽コンクール第1位、第3回クララ・シューマン国際ピアノコンクール第3位。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得。現職は、大阪音楽大学准教授、洗足学園音楽大学客員教授、宇都宮短期大学客員教授、カンオ計算機株式会社アンバサダー。ハンガリーのダヌビア・タレンツ国際音楽コンクールで審査員長を歴任し、近年はヨーロッパやアジア各国の国際コンクールやマスタークラスにも多数招聘。

音楽祭ディレクター Music festival director



渡辺佳代子 Kayoko Watanabe
オーボエ Oboe

音楽ディレクター Music director
大阪芸術大学卒業。大阪狭山ソロコンクールグランプリ受賞。同大学非常勤副手勤務。1999年渡欧。ベルギー王立アントワープ、ブリュッセル音楽院で学ぶ。ディプロマ取得後、バロックオーボエに興味を持ちピリオド奏法を学ぶ。2005年帰国後、講師などを勤め、バロックでは韓国に招待されツアーを行う。又、古楽オーケストラやアンサンブルなどで活動する。2009年、墨田コミュニティプログラム助成を授与され、墨田ぶらり下町音楽祭をプロデュース。2011年より南千住ぶらり下町音楽祭ディレクター。

チケットについて

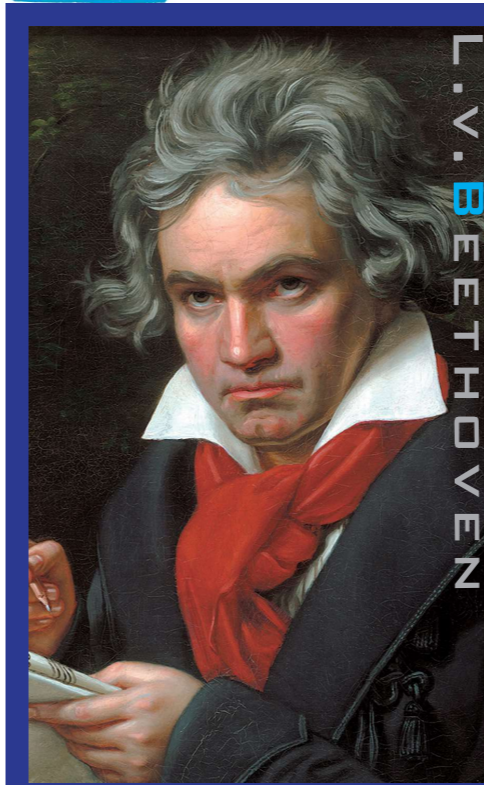
- 各公演ごとにチケットをご購入ください。
 - パスポート(2公演通し券)の販売はありません。
 - 全席自由席となっております。
 - 未就学児同伴でも鑑賞いただけます。
- 《お願い》お子さまが泣いたりした場合に一度会場から離れていただく場合もございますことをご承ください。
- 障がい者席をご用意できます。付き添いの方は半額で鑑賞いただけます。ご希望の場合、インターネット予約または、電話でお申し込みください。
 - 車椅子での鑑賞対応についてはお問い合わせください。
- 9月23日は会場が2階で階段しかありません。
10月14日の会場はスロープ、エレベーターあります。
- 南千住第二中学校会場のピアノ公演は、子ども達への音楽芸術体験の機会として、荒川区内の小中学生と同伴の保護者は無料で鑑賞できます。※席は有料席の後方となります。席数に限りがありますので、立ち見となる場合もございますことをご理解ください。保護者の方のみの無料入場はできません。
- ※入場の時に、学校から配布される保護者証(または在校が証明できるもの)を確認させていただきます。

問い合わせ

NPO法人千住すみだ川
E-mailまたは、SNSのメッセージからお願いします。
npo.senju.sumidagawa@gmail.com
03-3801-3428 電話対応日時:水曜～日曜、19:30～21:00
専従スタッフがいないため、電話に出られない場合もありますのでご了承ください。

第11回 街が奏でる音楽の一日

南千住ぶらり下町音楽祭



9/23 月・祝 15:30開場 16:00開演

会場:素盞雄神社・参集殿 / 荒川区南千住6-60-1

弦楽四重奏 Quartet

Violin 白井篤、Violin 嶋田慶子、
Viola 村松龍、Violoncello 西山健一
Program
W.A.モーツァルト:ディヴェルティメント ニ長調 K.136
L.v. ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 Op.74《ハーブ》
M.ラヴェル:弦楽四重奏曲 へ長調

料金 | 各公演 2,000円 (ACC友の会 1,800円) 小中学生 1,000円 未就学児無料

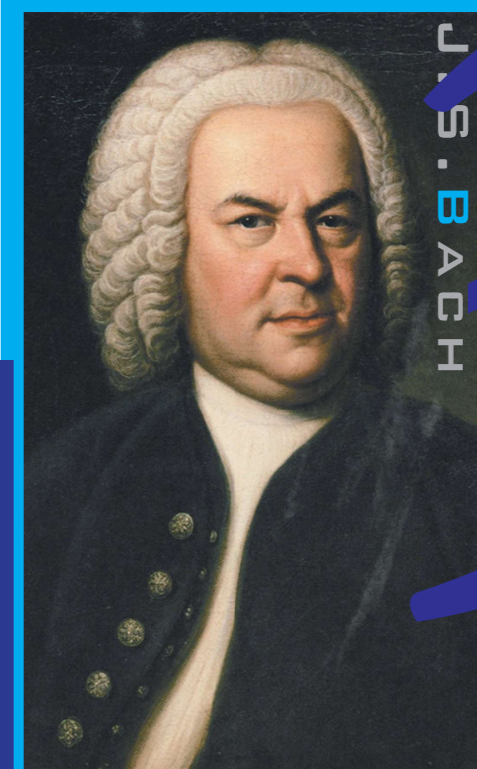
※昨年まで販売していたパスポート(2公演通し券)の販売はありません。詳細はチラシ裏をお読みください。
※各公演とも、販売予定枚数(各回定員80名)に達した場合、当日券の販売はありません。

チケット購入方法 | 来店購入 または インターネット予約 (E-mail、下記 SNS のメッセージからお申し込みください)

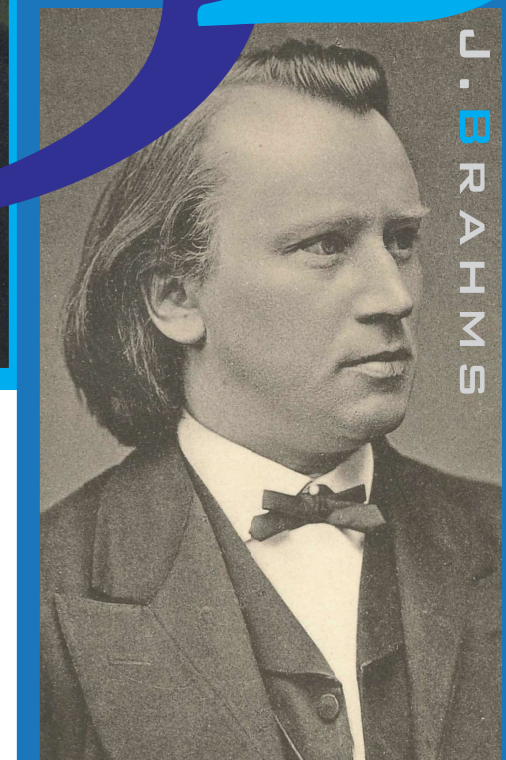
取り扱い店

- 公益財団法人 荒川区芸術文化振興財団 (荒川 7-20-1 町屋文化センター内) 03-3802-7111
- 犬竹魚店(南千住 5-36-13) 03-3801-5223
- BARBERS'SHOP AB(南千住7-11-3) 03-3802-2051

※ACC友の会価格での販売は、ACCチケット購入サイトと町屋文化センターのみの扱いになります。



バロックから
古典派、ロマン派へ
バッハ、ベートーヴェン、ブラームスの
ドイツ三大作曲家を軸に
西洋音楽の輪郭を辿る
＜弦楽四重奏＞と
＜ピアノ＞
2つのコンサート



10/14 月・祝 13:30開場 14:00開演

会場:南千住第二中学校 / 荒川区南千住7-25-1

ピアノ Piano

Piano 赤松林太郎
Program
J.S. バッハ / 赤松林太郎:主よ、人の望みの喜びよ BWV147-10
J. ブラームス:間奏曲 変ホ長調 Op.117-1
L.v. ベートーヴェン:ピアノソナタ 第23番 Op.57へ短調「熱情」
F.リスト:ラ・カンパネラ など 詳細はチラシ中面へ

プログラム Program

9/23 弦楽四重奏 Quartet

第1部 テーマ《3B》
 W.A.モーツァルト：ディヴェルティメント ニ長調 K.136
 L.v.ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 Op.74《ハープ》

～休憩～

第2部 演奏家おまかせプログラム
 M.ラヴェル：弦楽四重奏曲 へ長調



南千住ぶらり下町音楽祭 新しい道

2011年から開催してきた、南千住ぶらり下町音楽祭。
 整備されたコンサートホールでなく、神社や寺、銭湯や蕎麦屋など、地域の日常空間でのコンサートと街歩きが魅力の音楽祭です。
 昨年の10回を一区切りに、2024年から音楽祭が変わります。

2011～2023：一日5会場、複数の公演をパスポートで巡る一日だけの音楽祭



2024～：一日1会場1公演、二日に分けて開催する音楽祭

両日とも第1部はテーマ《3B》、第2部は演奏家おまかせプログラム。
 バロックから古典派、ロマン派へ。
 《3B》と呼ばれるバッハ、ベートーヴェン、ブラームスのドイツ三大作曲家を中心に、西洋音楽の輪郭をたどる《弦楽四重奏》と《ピアノ》。
 二つのコンサートを開催します。



10/14 ピアノ Piano

第1部 テーマ《3B》
 J.S.バッハ / 赤松林太郎：主よ、人の望みの喜びよ BWV 147-10
 J.S.バッハ：カプリッチョ「最愛の兄の旅立ちに寄せて」 BWV 992
 J.ブラームス：間奏曲 変ホ長調 Op.117-1
 J.ブラームス / ブゾーニ：一輪のバラが咲いて Op.122-8
 L.v.ベートーヴェン：ピアノソナタ 第23番 へ短調 Op.57「熱情」

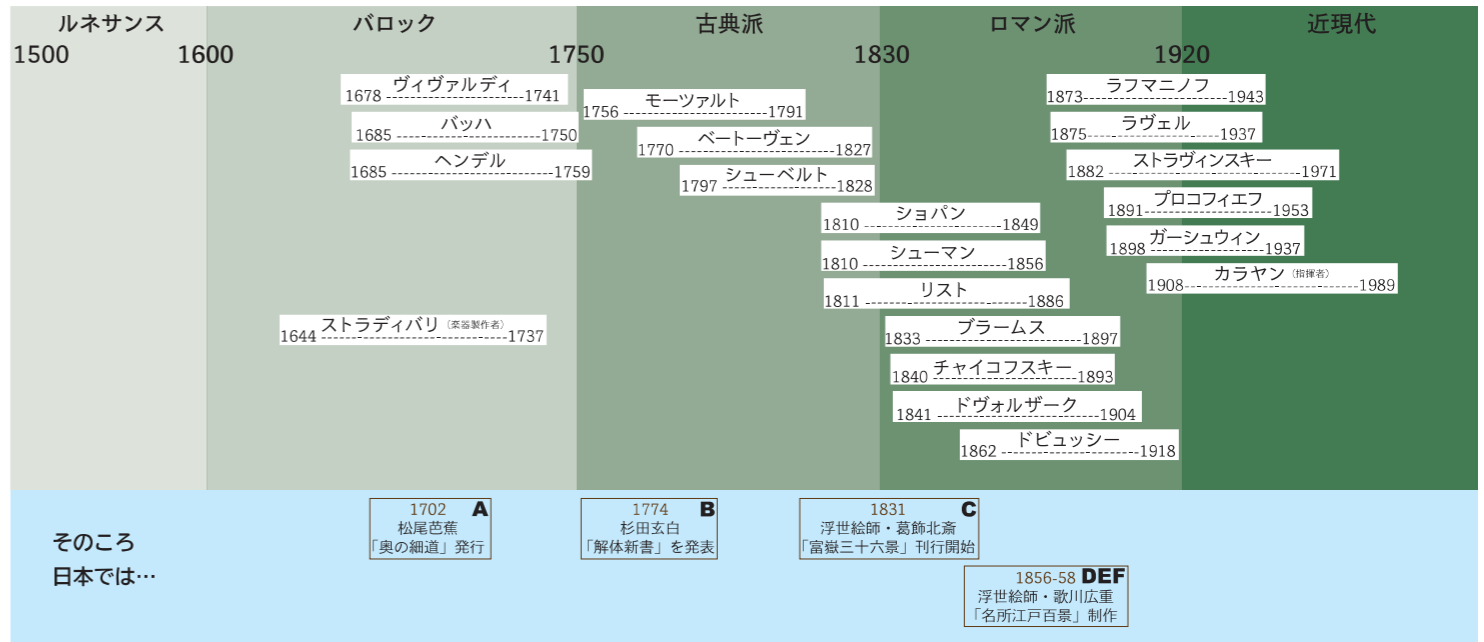
～休憩～

第2部 演奏家おまかせプログラム

F.リスト：ラ・カンパネラ
 F.リスト：オーベルマンの谷
 F.リスト：愛の夢 第1番
 F.リスト：ソナタ風幻想曲「ダンテを読んで」



作曲家年表 Composer chronology



南千住ぶらり下町音楽祭は、街歩きの楽しさと一流の演奏家によるコンサートが一つになった音楽祭です。
 今回のテーマに合わせて作曲家年表を作成すると、西洋音楽が大きく開花した時代は、日本も豊富な文化が生まれた江戸時代。
 その歴史の痕跡は南千住界隈にもあります。



素盞雄神社 すさのおじんじや

795年(延暦14年)創建。区内で最も広い地域(南千住・町屋・三河島)の61カ町に氏子を持つ神社。
 南千住は、松尾芭蕉が『奥の細道』の旅へ出発した地点として知られ、『奥の細道』には「千じゅと云所にて船をあがれば前途三千里のおもひ胸にふさがりて幻のちまたに離別の泪をそぐ」と記されています。
 この時芭蕉が詠んだ「行く春や鳥啼き魚の目は泪」の矢立初めの句碑(A)が境内にあります。



A 松尾芭蕉、奥の細道矢立初めの句碑



B 観艦記念碑 回向院
 杉田玄白・前野良沢が胸分けに立ち会い『解体新書』を翻訳



C 浮世絵師・葛飾北斎
 富嶽三十六景《從千住花街眺望ノ不二》



D 浮世絵師・歌川広重
 名所江戸百景
 《千住の大はし》



E 名所江戸百景
 《糞輪金杉三河しま》



F 名所江戸百景
 《よし原日本堤》

CDEF 国立国会図書館蔵



◎…音楽祭会場 ●…前売り券発売所